

平成 29(2017)年 9 月 22 日 報道発表資料
 [本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当:松本、長野

報道関係者各位

平素よりお世話になっております。ロームシアター京都よりご案内です。ご注目のほどよろしくお願いいたします。
 <トピックス>

- ◆【取材案内】10/5~9 開催 レパトリーの創造 木ノ下歌舞伎「心中天の網島 -2017 リクリエーション版-」
- ◆ロームシアター京都セレクション 烏丸ストロークロック「まほろばの景」 10/14(土)チケット発売開始
- ◆11/14 開催「第 338 回市民寄席」9/23 (土・祝) チケット発売開始
- ◆2018 年 2 月開催「アンチゴーユ」詳細決定! 出演に蒼井優、生瀬勝久ほか
- ◆【共催事業】11/9、10 開催「文化庁委託事業平成 29 年度次代の文化を創造する新進芸術育成事業 舞台音響家のための公開講座【演劇コース】」のご案内

【取材案内】10/5~9 開催 レパトリーの創造 木ノ下歌舞伎「心中天の網島 -2017 リクリエーション版-」

『レパトリーの創造 木ノ下歌舞伎「心中天の網島-2017 リクリエーション版-」』

古典を現代に「奪還」する木ノ下歌舞伎と 2 年がかりで挑む、レパトリーの創造プロジェクト第一弾がついに始動!

現代における歌舞伎演目の可能性を検証・発信する木ノ下歌舞伎(愛称=キノカブ)。京都で産声をあげ、10 年の活動を積み重ねたキノカブが、ついにロームシアター京都に初見参!

上演するのは、近松門左衛門の最高傑作と評される「心中天の網島」。2015 年の初演では、監修・補綴(ほてつ)・主宰の木ノ下裕一が原作の緻密なレトリックを鋭く読み解き、演出の糸井幸之介は、自ら作詞・作曲した劇中歌で観客の感情を強く揺さぶった。そんな新しくも懐かしい唯一無二の音楽劇を、一部のテキスト・演出・美術を改め、2017 年 ver.として再創造(リクリエーション)する。

キノカブとロームシアター京都がタッグを組み、激しく炎上する男女の愛、市井の人々のエネルギー、そして社会のリアルを浮かび上がらせる「心中天の網島-2017 リクリエーション版-」。すべての人の心に響く人生の哀歌・賛歌に、乞うご期待!



作:近松門左衛門 監修・補綴:木ノ下裕一

演出・作詞・音楽:糸井幸之介(FUKAIPRODUCE 羽衣) 音楽監修:manzo

出演:日高啓介、伊東茄那、伊東沙保、武谷公雄、西田夏奈子、澤田慎司、山内健司

日時:	開演	10/5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月・祝)
13:00				◎(E)	◎(E)	◎
18:00				○(E)★	○(E)★	
19:00		○	○			

◎=託児サービスあり(有料:1,000 円・要予約) ★=ポスト・パフォーマンストークあり (E)=英語字幕あり(エリア限定)

会場:ノースホール

料金:全席自由 一般 3,500 円 ユース(25 歳以下)2,500 円(限定枚数/要証明書) チケット発売中!

<取材案内>

「心中天の網島 -2017 リクリエーション版-」について、ご多忙とは存じますが、是非とも取材いただきますよう御案内申し上げます。取材いただける場合は、大変お手数ではございますが、別紙の出席確認票を 10 月 1 日(日)までに FAX にてロームシアター京都(送付先:075-746-3366)に送付いただきますようお願い申し上げます。

ロームシアター京都セレクション 烏丸ストロークロック「まほろばの景」 10/14(土)チケット発売開始

2016年、第60回岸田國土戯曲賞ノミネート、2016年度京都市芸術新人賞を受賞し、いま京都で最も注目を浴びる劇作家・演出家の柳沼昭徳率いる烏丸ストロークロック。2016年に約1年かけて京都を中心に上演、ある架空のホスピス施設で働く一人の女を通して現代社会の死生観に問いかけた「風の砦」シリーズを元に新作「まほろばの景」を発表します。このたび、京都公演の詳細が決定しましたのでご案内いたします。

作・演出：柳沼昭徳

音楽・演奏：中川裕貴

出演：阪本麻紀、澤雅展、角谷明子、小濱昭博(劇団 短距離男道ミサイル)、小菅紘史(第七劇場)、松尾恵美

日時：2018年2月9日(金)19:00開演、10日(土)13:00/18:00開演、11日(日)13:00開演

会場：ノースホール

チケット：2017年10月14日(土)10:00より発売開始

整理番号付き自由席

一般前売 3,500円 当日 4,000円 ユース(25歳以下)前売 2,500円 当日 3,000円

ロームシアター京都オンラインチケットほかで取扱

主催：烏丸ストロークロック 共催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市



烏丸ストロークロック「風の砦」総収録 2017 撮影：東直子

【プレイベント】

烏丸ストロークロックとチェロの中川裕貴がつくる 音と言葉のあわい リーディング・ライブ「音楽と物語」

2017年7月、烏丸ストロークロックの新作短編劇「まほろばの景」が宮城県仙台市で産声をあげました。東日本大震災から6年。現地で行ったフィールドワークで耳を傾けた多くの人びとの言葉。過去と今、彼処と此処、男と女、家族と他人、健常と障害、あの世とこの世、日常私たちが分断するあらゆる境界を曖昧にした“あわい”の世界へと飛び込む、この意欲的な作品が、2018年2月、新作長編劇となって発表されます。これにさきがけたプレイベント「音楽と物語」では、長年烏丸ストロークロックの劇中音楽を担当する中川裕貴と俳優陣が、音と言葉の“あわい”を求めて、戯曲リーディングと音楽ライブの融合を披露します。

日時：2017年10月7日(土)20:30、8日(日)15:30 ※いずれも開場は開演の15分前 ※終演後にトークあり

会場：ロームシアター京都 パークプラザ3F共通ロビー

作・演出：柳沼昭徳 音楽・演奏：中川裕貴 出演：阪本麻紀／澤雅展

料金：無料、要予約(予約フォーム：<http://www.karasuma69.org/>)

お問合せ先：烏丸ストロークロック TEL: 080-9745-7825 Mail: karasuma69@backyard-jp.com

ロームシアター京都 TEL: 075-771-6051(代表)

主催：烏丸ストロークロック／ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

協力：京都岡崎 蔦屋書店、せんだい演劇工房 10-BOX、シバイエンジン、京都芸術センター制作支援事業

【プロフィール】

烏丸ストロークロック

1999年設立。京都を拠点に国内各地で活動を行う。現代人の生を克明に描くことで、背景にある社会の不全を浮きぼりにしてゆく。近年では各地での取材やフィールドワークを元に短編作品を積み重ね、数年をかけて長編作品へと昇華させていく創作スタイルが評価されている。代表の柳沼は2015年京都芸術センター主催「演劇計画Ⅱ」で創作した『新・内山』での第60回岸田國土戯曲賞・第23回OMS戯曲賞ノミネートや2016年度京都市芸術新人賞を受賞するなど関西で注目を集める一人である。

11/14 開催「第338回市民寄席」9/23（土・祝）チケット発売開始

上方落語協会に所属する落語家による恒例寄席。1957年の初回から300回を超え、今年は60周年という記念すべき年です。永く愛され続ける市民寄席の魅力を、より多くの方へお届けします。

[番組]

「鉄砲勇助」・・・月亭 天使

「軽業講釈」・・・笑福亭 たま

「目指せ！ちよつと岳」・・・桂 三風

「小間物屋政談」・・・桂 塩鯛



桂 塩鯛

日時:2017年11月14日(火)19:00開演 ※開場は開演の30分前

会場:サウスホール

チケット:2017年9月23日(土・祝)10:00より発売開始

全席指定 前売 1,800円(当日 2,000円) ユース(25歳以下)1,500円

※ユースチケットは、公演当日に受付にて年齢が確認できる証明書(学生証、免許証等)をご提示いただき、指定席券とお引換えいたします。

※未就学児入場不可

主催:京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

2018年2月開催「アンチゴーヌ」詳細決定！出演に蒼井優、生瀬勝久ほか

たった一人でも、世界に立ち向かおうとした女性がいた-----

実力派キャストを迎え、現代に問う意欲作！

時代を超え世界中で上演され続けている、フランスの劇作家ジャン・アヌイの代表的悲劇作品「アンチゴーヌ」。栗山民也演出のもと、岩切正一郎の新訳・豪華俳優陣の競演で現代によみがえります。

法と秩序を守り、権力者として政治の責任を貫こうとする冷静な王クレオンに対し、自分の良心にまっすぐに従い、自己の信念を貫くアンチゴーヌ。2つの相対する立場と信念は、そのまま国家と個人・現実と理想の対決でもあり、それぞれが抱える想いは通じ合うことなく、物語は悲劇へと進行します。アンチゴーヌとクレオンの対決を通して、私たちは生きることの矛盾や人間存在の本質を目撃することとなるでしょう。

出演はアンチゴーヌ役に蒼井優、クレオン役には生瀬勝久という豪華タッグに加えて、梅沢昌代、伊勢佳世、佐藤誓ら実力派俳優陣が脇を固め、多彩な顔ぶれが揃いました。壮絶なドラマに、どうぞご期待ください！



日時:2018年2月9日(金)～12日(月・祝)

会場:サウスホール<舞台上特設ステージ>

作:ジャン・アヌイ 翻訳:岩切正一郎 演出:栗山民也

出演:蒼井優、生瀬勝久、梅沢昌代、伊勢佳世、佐藤誓、渋谷謙人、富岡晃一郎、高橋紀恵、塚瀬香名子

主催:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

協賛:株式会社京都確認検査機構 企画製作:株式会社パルコ

チケット情報等詳細は決定次第ロームシアター京都 WEB サイトにてご案内します。

【共催事業】11/9、10 開催「文化庁委託事業平成 29 年度次代の文化を創造する新進芸術育成事業
舞台音響家のための公開講座【演劇コース】」のご案内

なかなか聞けない、演劇の音作りの基礎の基礎を学べるチャンス！

音響プランの考え方や組み立て方や構成方法を学び、音を創作して録音・編集し、劇場での仕込み・稽古・本番を行います。演劇の音響スタッフを目指す方や学生も受講できます。

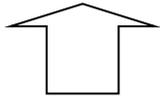


- 日程:2017年11月9日(木)13:30 開講、10日(金)9:00 開講
※2日間の講座です。両日受講される方に限ります。
- 講師:日本舞台音響家協会 講師陣
- 参加費(資料代):一般 6,400 円、学生 3,200 円
- 会場:ロームシアター京都ノースホール・レッスン室
- 募集人数:10 名(応募者多数の場合、書類選考することがあります)

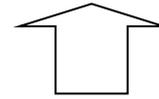
- 申込方法:日本舞台音響家協会 Web(<http://www.ssa-j.or.jp/>)よりお申込みください
- 申込締切:2017年10月25日(水)
- 予約・お問合せ:一般社団法人日本舞台音響家協会事務局 TEL.03-3205-6943

主催:文化庁、一般社団法人日本舞台音響家協会 共催:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

[本リリースに関するお問合せ先] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 担当:松本、長野
電話:075-771-6051(9:00~17:00) FAX:075-746-3366 E-mail: press@rohmtheatrekkyoto.jp



ロームシアター京都 宛



FAX:075-746-3366

レパートリーの創造 木ノ下歌舞伎「心中天の網島 ー2017 リクリエーション版ー」

- (1) 日 時 平成29年10月5日(木)～9日(月・祝)
 5日(木) 19時開演
 6日(金) 19時開演
 7日(土) 13時開演／18時開演
 8日(日) 13時開演／18時開演
 9日(月・祝) 13時開演
 ※開場は開演の30分前
- (2) 場 所 ロームシアター京都 ノースホール

御芳名	
媒体名 貴社名	
取材希望 日時	ご希望の回にチェックを入れてください <input type="checkbox"/> 5日(木) 19時開演 <input type="checkbox"/> 6日(金) 19時開演 <input type="checkbox"/> 7日(土) 13時開演 <input type="checkbox"/> 7日(土) 18時開演 <input type="checkbox"/> 8日(日) 13時開演 <input type="checkbox"/> 8日(日) 18時開演 <input type="checkbox"/> 9日(月・祝) 13時開演
TEL	() — ※当日連絡可能な連絡先 () —
FAX	() —
備考	

- ◆平成29年10月1日(日)までに 本票をFAXにて(075-746-3366)送付願います。
- ◆当日は、本票をノースホール入口の「プレス受付」に御提示ください。
- ◆上演中のスチール、ビデオ撮影はご遠慮ください。公式の舞台写真をお渡しできますので、ご希望の際はお問い合わせください。